

さぼう早川

発行・連絡先／国土交通省関東地方整備局 富士川砂防事務所 早川出張所
〒409-2713 南巨摩郡早川町保1227 TEL0556-45-2319
(ホームページ) <http://www.ktr.mlit.go.jp/fujikawa/>
(ツイッター) <https://twitter.com/fujikawasabo>

平成30(2018)年

12月発行
(vol. 103)

黒桂河内川で発生した河道閉塞(天然ダム)について

平成30年10月21日(日)に早川町新倉で発生した斜面の崩落によって、黒桂河内川に崩落した土砂が溜まり、河道閉塞(天然ダム)が形成されました。

河道閉塞が決壊した場合には、せき止められた水と大量の崩落土砂により土石流が発生して、下流の人家や道路などに被害が及ぶおそれがあります。現在のところ、黒桂河内川での河道閉塞の高さは15メートル程度で、せき止められた水に著しい水位上昇は見られませんが、現地では引き続き斜面の崩落が続いており、今後、河道閉塞がさらに大きくなった場合には決壊による被害が生じるおそれがあります。

そのため、富士川砂防事務所では、監視カメラ及び土石流の警報装置を設置して状況把握に努めるとともに、河道閉塞の下流では応急的にコンクリートブロックを用いた砂防堰堤の設置工事を進め、被害の防止に努めて参ります。

また、今回の応急的な工事の後、本格的な対策工事を進めて行く予定です。黒桂河内川周辺では工事関係車両が引き続き通行することになりますが、近隣の皆様にはご理解とご協力をお願い申し上げます。

位置図



黒桂河内川に設置した監視カメラと土石流警報装置について

黒桂河内川の河道閉塞について、斜面崩落及び河道閉塞の状況を監視するため、周辺の3箇所に監視カメラを設置しました。監視カメラの映像は、以下の富士川砂防事務所ホームページからご覧いただけます。

<http://www.ktr.mlit.go.jp/fujikawa/fujikawa00163.html>

また、土石流警報装置を南アルプス市野鳥公園の吊橋東側(大原野地区側)に設置しています。黒桂河内川からの土石流発生を検知した場合には、サイレンと回転灯で周辺に警報を発しますので、ご注意下さい。



①監視カメラ(合流点)
※早川・黒桂河内川合流点



②監視カメラ(崩落箇所)



③監視カメラ
(黒桂河内第二砂防堰堤)
※河道閉塞による湛水状況



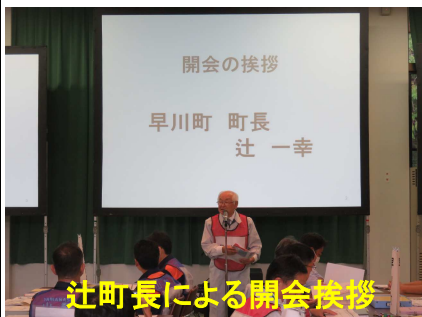
土石流警報装置

大規模土砂災害を想定した合同防災訓練を実施しました

10月16日(火)に富士川流域の市町・県・国で構成する「富士川流域砂防連絡会」主催の「合同防災訓練」を早川町町民会館にて実施しました。

今回は早川町・南アルプス市において大規模な土砂災害が発生した場合を想定して行われ、刻一刻と変化する被災状況に合わせて、「被災情報の収集」・「関係機関との情報共有」・「緊急情報の発表」・「応急対策工法の検討」などを机上で行いました。

災害時における対応内容を再確認し、連携強化と災害対応能力を向上させる良い機会となりました。



辻町長による開会挨拶



訓練全景



早川町と富士川砂防事務所
による調整会議の様相

編集後記

10月21日(日)に黒桂河内川で崩落した土砂による河道閉塞が発生して、1ヶ月余りが経とうとしています。その間、富士川砂防事務所では現地調査やヘリ調査による「情報収集」、土石流センサー・監視カメラによる「監視体制の構築」、コンクリートブロックを用いた砂防堰堤を設置する「応急対策工事」など、事務所をあげて全力で取り組んで参りました。

これからも急峻で脆弱な地盤を有する南アルプス地域で、土砂災害による被災を減らすため、日々砂防事業を進めていく所存です。